

Certified Nurse



認定看護師ニュース No.46

2025年7月発行
舞鶴共済病院 看護部 認定看護師会

スケジュール

<講義>
「今、どう生きるか・・・
最期まで自分らしく生きるために」



13:30

<ワーク>

「これがわたし」
シートの作成

14:00



15:00



自分の過ごしてきた人生を振り返り、
和やかな雰囲気の中で
シートを作成されました。

あっという間の90分でした。

ACP* (Advance Care Planning) とは？

将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、患者さんを主体に、そのご家族や近い人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、患者さんの意思決定を支援するプロセスのことです。患者さんの人生観や価値観、希望に沿った、将来の医療及びケアを具体化することを目標にしています。

日本医師会パンフレット 終末期医療アドバンス・ケア・プランニング (ACP) から考える:2018年4月 より引用

いきいき教室

加佐公民館

2025年7月9日
もしものときに備えて
「あなたの思いを実現させる人生会議」

緩和ケア認定看護師 松岡 実和



暑い中、男性2名、女性8名の計10名が集まってくださいました。
最高齢は90代の男性でした。

まず「今、どう生きるか・・・最期まで自分らしく生きるために」について講義をした後、人生を振り返り改めて自分自身を知るために「これがわたし」というシートを作成していただきました。

最初は「自分のことってなかなか分かんもんやね」と話され、シートの記載が進みませんでした。後半は「大切なものは奥さん!」「私は好きなこと、したいことがこんなにある!あなたはどうか?」と参加者同士で話しながらシートに記入しておられました。自分らしくいるために価値観を大切に生きることが「今を生きる＝最期まで自分らしく生きること」につながると、お伝えしました。

医療やケアについても同様で、ご自身の価値観などについて信頼できる大切な人と思いを伝えあい、書き記しておくことで自分の希望に沿った治療の選択がしやすくなると思います。

あっという間の90分でしたが、またこのような機会を地域の方々と持ちながら、ACP*普及に努めていきたいと考えています。